

筑豊小児科医会会報

Vol.179 2021.12



Contents

- ◇ 今月のトピックス（眼科 部長代行 中間崇仁）
- ◇ 小児科関連勉強会（オンライン配信）のご案内
- ◇ 地域連携ささえあい小児診療
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2021 年 9 月》
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ 外来診療担当表

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）
（代表）TEL：0948-22-3800

今月のトピックス（眼科 部長代行 中間崇仁）

眼科は医師 4 名、視能訓練士(眼科検査専門) 4 名、
外来看護師 3 名を中心に診療を行っています。

当院では入院可能な総合病院の眼科として、未熟児から高齢の方までほとんどの眼疾患に対応できる体制を整えています。

未熟児に関しては、毎週木曜日に未熟児網膜症のスクリーニングを NICU にて行っています。

今年度はこれまでのところ眼科治療に至る症例は幸い経験していませんが、子どもたちの大事な目を守るために、小児科と連携して可能な限り網膜症発症のリスクを下げ、必要な場合には網膜光凝固術などの治療まで行います。



眼科 スタッフ

小児では、睫毛内反症(所謂逆まつげ)、先天鼻涙管閉塞症や各種健診で指摘された弱視疑い、斜視疑いの診療をする機会が当院では多いように思います。近年、スポットビジョンスクリーナーなど斜視や屈折異常をある程度簡単にスクリーニング出来る器械の登場により、適切な時期に小児科の先生方からご紹介いただく機会が増えています。屈折異常や斜視は、程度によっては早期の治療を行わないと弱視となり恒久的な視力障害に繋がることがありますので、疑われる場合は積極的にご紹介いただければ幸いです。睫毛内反症に対する全身麻酔下手術、先天鼻涙管閉塞症に対するブジー処置も当院では行っています。

最近スマートフォンの普及に伴う小児の後天性内斜視の増加も報告されています。今後も小児科の先生方と連携しながら適切な小児眼科医療を提供して参りますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

小児科関連勉強会（オンライン配信）のご案内

■第 332 回 筑豊小児科医会勉強会

●日 時：2021 年 12 月 9 日（木）18：30～19：30

➡ 特別講演 18：40～19：30

「アトピー性皮膚炎の外用療法再考」

飯塚病院 皮膚科 部長 幸田 太

*詳細につきましては、後日 FAX にてご案内いたします。

■第 333 回 筑豊小児科医会勉強会

●日 時：2022 年 2 月 17 日（木）18：30～19：45

1 月の筑豊小児科医会勉強会は規程により休会とさせていただきます。

地域連携ささえあい小児診療

近年、小児科医の不足などにより小児救急医療の確保が危ぶまれる中、飯塚地区・直鞍地区・田川地区の小児科医師が、飯塚病院小児科とスクラムを組んで飯塚病院救命救急センターの夜間小児診療に参加し、筑豊地域小児救急医療の充実を図ろうという取り組みです。

■ 2021 年 12 月分のスケジュール ■		
12/2	木	こどもクリニックもりた 森田 潤
12/7	火	宮田病院 甲斐 丈士
12/16	木	尾上小児科医院 尾上 嘉浩
12/17	金	荒木小児科 荒木 久昭
12/21	火	ささきこどもクリニック 佐々木 宏和
12/28	火	社会保険 稲築病院 片山 邦弘

月・水・金は穎田病院の医師が担当します。

飯塚病院 月間診療のまとめ 《2021 年 9 月》

- 入院患者数 90人 ●外来患者数 1,016人 ●救命救急センター受診者数 235人
- 新生児センター入院患者数 23人 ●分娩件数 32件 ●手術件数 10件
- 主要疾患数（退院患者数：74人）

痙攣及びてんかん	9	低出生体重児	8	肺炎・気管支炎	5
高ビリルビン血症及び黄疸	4	新生児呼吸障害・心血管障害	4	急性胃腸炎	3
喘息	2	その他	39		

●9月紹介件数

小児科：120 件			小児外科：11 件		
①	宮嶋医院	9	①	こどもクリニックもりた	3
②	穎田病院	7		ささきこどもクリニック	
	松尾ファミリークリニック			飯塚市保健センター	
④	飯塚急患センター	6	③	栗原小児科内科クリニック	1
	田中クリニック			田川市立病院	
	吉國医院			津川診療所	
				ほか 1 件	

研修医のご紹介

● 初期研修医 1 年目 やましたよしひろ 山下 大裕

初期研修医 1 年目の山下大裕と申します。

11 月 22 日から 7 週間小児科で研修させていただきます。

小児診療はこれまで救急外来で何度か経験してきましたが、大人の診療と異なる点が多くあることを痛感しております。小児科研修では小児診療の基本を理解し、研修後も生かせるよう学ばせていただきたいと思います。

まだまだ未熟者でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

12月です。ついこの間オリパラが終わったと思ったら、もう年末です。時間の流れは早いですね。

今年もコロナ禍でたくさんの予定が延期や中止になりました。皆さんにとって今年はどんな一年だったでしょうか。

私は今年もたくさん子ども達に出会いましたが、心に不安を抱えたり、情緒が不安定になったりした子が例年に比べて多く、「心」の診療が求められた年だと感じました。「心」は血液検査で測れるわけではありませし、画像検査で見えるわけでもありません。その実態は掴みづらく、小児科医にとって難しい診療対象です。

しかし、そんなことを言っただけではいけませんので、私は「心」をもう少しわかりやすい対象にとらえ直し、「心 ≡ 自律神経」と考えるようになりました。ご存知の通り、心と自律神経は密接な関係があります。不安で心が乱れると自律神経は乱れて心臓がドキドキします。心が落ち着けば自律神経は落ち着きます。その逆に自律神経が整えば、心は安定することがわかっています。

例えば、最近流行りのサウナはサウナの後に水風呂～外気浴を繰り返すことで、「ととのう」と呼ばれるトランス状態になると評判です。これは、普段は生活環境に順応するために多方面に気を遣っている自律神経を強制的に煽って一方向に集中させた後、一気に開放することで得られる快感ですが、身体の気持ちよさと同時に心に平安が訪れます [参考文献：サ道 全5巻]。

子ども達をサウナに入れるわけにはいきませんが、自律神経を整えることが心の治療になります。朝になったら起きる、午前中に太陽光を浴びる、定時に食事する、適度な運動をする、夜になったら寝る等、体内時計のリズムを整えること。呼吸に意識を集中するヨガや瞑想。少々荒療治ですが、乾布摩擦や冷水摩擦。落ち込む前の少し不調を感じた時に焦らず、せかさず、のんびりと自律神経を意識した生活を送ることで「心」の元気を取り戻すことができるのです。

講演活動報告

児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と国は位置づけ、児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、全国各地で広報・啓発等の様々な取り組みが実施されています。

11月11日に令和3年度筑豊ブロック民生委員・児童委員協議会で「児童虐待の現状と地域に求められる役割」と題して講演を行いました。125名の方々が参加され、筑豊の死亡事例をもとに、児童虐待や貧困など地域の課題を共有いたしました。

そこで、今回は地域福祉の担い手とされる民生委員・児童委員についてご紹介します。

民生委員制度は100年以上の歴史があり、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域でボランティアとして活動しています。一定の基準や定数に基づき、すべての自治体に配置され（全国で約23万人）、児童福祉法に定める「児童委員」を兼ねています。

民生委員・児童委員は、住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、地域子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子育ての支援や児童健全育成活動等、虐待防止の点からも重要な役割を果たしています。

社会全体でかかわり、解決すべき問題です

児童虐待による死亡事例は**年間70件**を超えています

子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について（第17次報告）

5日間に1人の子どもが命を落としていることになります

筑豊における重大事件

2018年12月	2020年12月	2021年2月	2021年3月
・1歳の子どもの死亡	・1歳の子どもの重症 (急性硬膜下血腫)	・3人の子どもの死亡	・3人の子どもの死亡

【令和3年10月 AI-CAP新規報告受付件数 21件（21世帯）】

小児虐待防止委員会 委員長 田中 祥一郎

＜AI-CAP 事務局へのお問い合わせ＞ TEL：0948-88-8220（直通）FAX：0948-88-2806

最新の情報は 飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介



外来診療担当表（○初診、●再診）2021年11月1日現在

一般外来：予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	岡松由記(小児科部長)	●		AM● PM○/● または坂口	AM● PM○/● または坂口	PM○/●または大矢
	神田 洋	AM○/●				
	大矢崇志	○/●				PM○/●または岡松
	坂口万里江			PM○/● または岡松	AM● PM○/● または岡松	
	田中祥一郎		○/●		○/●	
	齊木玲央		AM○/●			
	田中ゆかり			AM○/●		AM○/●または大矢
	嘉村拓朗			AM○/●		
	堀川洋平					AM○/●
	園田知子		AM○/●			AM○/●
小児外科	田口匠平(小児外科部長)	○/●	手術	○/●	手術	○/●
	鴨打 周	●		●		●
専門外来：予約・紹介状必要						
新生児	神田 洋		PM○/●			
神経発達	近藤里香子	○/●			○/●	
	大矢崇志		AM○/●		PM○/●	
循環器	籠手田雄介		PM○/●			
	平田悠一郎			PM○/● (第2,4)		
内分泌	八ツ賀秀一					○/● (不定期：月1回)
	喜多村美幸			○/● (不定期：月1回)		
	牛嶋規久美					○/● (不定期：月1回)
腎臓	荒木潤一郎					PM○/● (不定期：月1回)
血液内科	安藤昭和					PM○/● (不定期：第4)
アレルギー	田中祥一郎			○/●		
1ヶ月健診(金曜午後)						PM
福岡県予防接種センター事業					PM	